

南区の運営にあたって

1 取組姿勢

現在、南区では、地域住民の皆さんや関係する地域活動団体の皆さんなどが中心となり、各地域において、それぞれの特徴を活かした、魅力あるまちづくり活動が活発に行われております。

こうした中、平成21年度は、新たに2地区において、まちづくりセンターの地域自主運営化がスタートし、南区においては、4地区のまちづくりのセンターが自治の拠点となって、地域の皆様が自ら考え、自主運営をしております。このことは、まさに「自分たちのまちづくりは、自分たち自らが主体的に考え、実践をしていく」という市民自治の考え方が南区に根づいてきたものであり、今後もこの取り組みを一層深めるとともに、広めていくこととしております。

私達南区役所の職員は、『区民が健やかに豊かで快適な暮らしを実感できるまちの実現』、『区民が主役で区民のためのまちづくりの実現』、『「環境首都・札幌」に相応しい取り組みの実践』の3つの使命を踏まえ、市民に一番身近な役所として区民の皆様から親しまれ、信頼される地域の総合的なコーディネーター（調整進行役）となれるよう、全職員が一丸となって努力してまいります。

2 最重点取組項目

平成22年度は、「地域とつくるまちづくりの推進」、「地域が主体のまちづくりの支援」、「親しまれ信頼される区役所づくりの推進」、「環境にやさしいまちづくりの推進」を4つの柱とし、これらの柱に10の重点取組項目を位置づけております。

この取組項目のうち、下記4項目を最重点取組項目として位置づけ、事業を展開してまいります。

誰もが安心して安全に暮らせる地域を目指す「安全・安心なまちづくりの推進」
地域の活性化や観光振興を図るため、各種団体との連携による「シーニックバイウェイによる魅力づくりの支援」

区民主体のまちづくり活動を促進するための支援を行う「まちづくり活動の支援」
区民と連携して、循環型社会の構築を目指す「地域に根ざしたりサイクル運動の推進」

平成22年(2010年)4月
南区長 筑田 清貴